

条件不利地域で地域計画を 実質 6 か月で策定する方法

—岩手県大槌町小槌地区を事例に—

大槌町産業振興課 課長補佐兼一次産業活性化係長 藤原佑輔

本日の内容

- 人農地プランの統合
- 小鎚地区地域計画のスケジュール
- 計画策定ワークショップ（協議の場）
- 今後の取り組みと地域計画の更新
- 策定に向けおすすめしたい事

人・農地プランの統合

- これまでの町内地域農業マスタープラン（実質化された人・農地プラン）の数は6つ。
- 地域計画では、これを3つに統合した。

地 区 名	対 象 集 落	地 域 計 画 地 区 名
上 小 鎚	長井、徳並、種戸	小 鎚 地 区
下 小 鎚	一ノ渡、蕨打直、中村・臼沢、吉里吉里、浪板	
上 京	和野、前短、大ヶ口、沢山、末広町、新町、上町、本町、大町、安渡、赤浜	大 槌 地 区
金 沢 第 一	戸沢、中山、中川原	金 沢 地 区
金 沢 第 二	戸保野、安瀬の沢、元村、折合	
金 沢 第 三	丹野、対間、下屋敷	

小鎚地区地域計画のスケジュール

年 月 日	内 容	
令和5年 7月21日	地域計画策定準備説明会	全町向け概要説明の実施
令和5年10月 4日	第1回ワークショップ	現況地図作成、意見集約
令和5年12月26日	第2回ワークショップ	計画案の確認、修正
令和6年 1月11日	協議の場の結果の取りまとめ・公表	参考様式第5－1号公表
令和6年 1月～3月	農業委員会目標地図作成期間	目標地図作成
令和6年 3月13日	関係機関意見聴取開始	意見聴取（3/28まで）
令和6年 3月27日	地域計画（案）の説明会	計画説明
令和6年 4月 1日	地域計画（案）の公告縦覧開始	公告縦覧（4/15まで）
令和6年 4月16日	小鎚地区地域計画の策定	策定告示

6
か
月
で
策
定
！

計画策定ワークショップ（協議の場）

- そもそも座談会が嫌い！

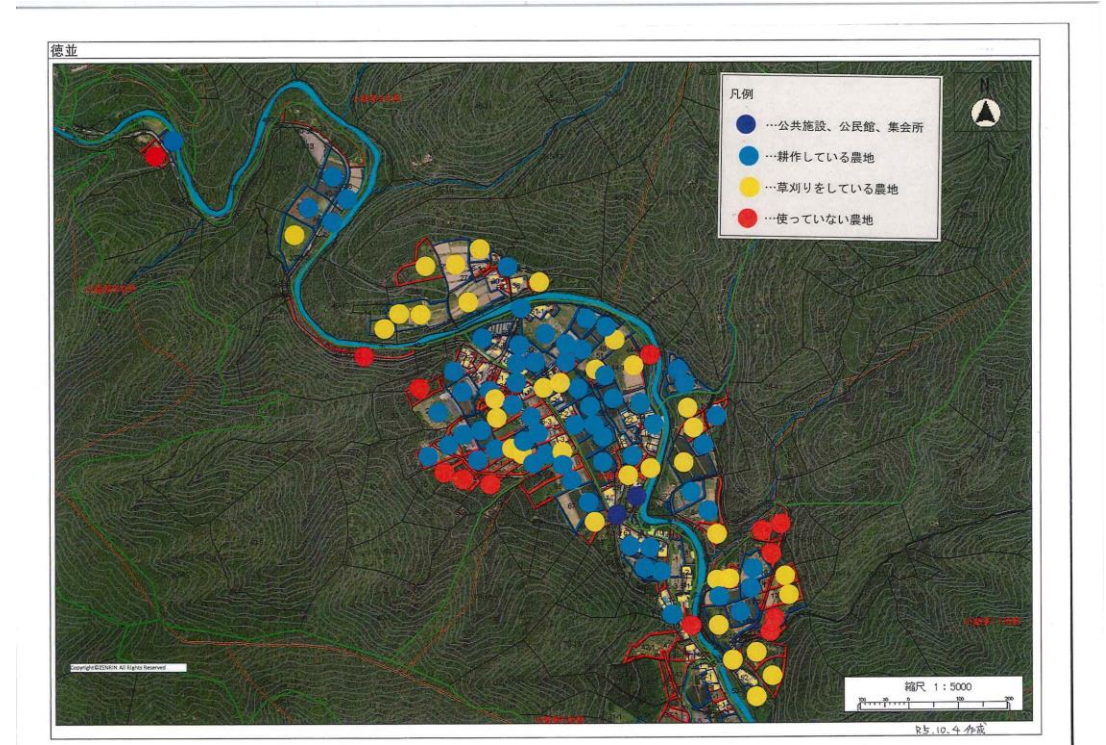
なぜなら、

- 特定の人しか意見を言わない。
- カッコつけるので正論ばかりとなり、暗い話しか出ない。
- 個別に訪問した時は、面白い話が聞けるのに。

だったら、

- ワイワイ、ガヤガヤ、作業中心のワークショップにしよう！
- 作文は役場がやればいい、要素だけを吸い上げよう！

第1回ワークショップ



今後の取り組みと地域計画の更新

- 小鎚地区地域計画は更新を前提に作成した計画
- 目標地図≡現況地図
- 今後、集落営農組合や外部からの就農希望者と農地の結び付けを継続して行い、その結果を地域計画に反映させることになる。
- 協議の場（ワークショップ）をきっかけに、集まっていたいた方々を中心として、農地保全だけではなく、高齢化の進展とともに生活支援や地域資源の活用も含めた農村RMOの実施など、地域運営の在り方も検討していく予定。

策定に向けおすすめしたい事

- 地域おこし協力隊員の活用

町のリソース不足を補うため、地域計画作成支援業務委託を発注し、ワークショップの補助や現地確認、農業者ヒアリングなどに活躍していただきました。

- 農村プロデューサー養成講座

ワークショップスキル取得のため、令和5年度農村プロデューサー養成講座を受講しました。特に実践コースで行われる3日間の対面講座がおすすめです。様々な協働フェーズにおいて応用が利きます。